

# 「認定CRCアドバンスト研修会開催報告」

一般社団法人日本臨床薬理学会認定CRC制度委員会

本研修会は日本臨床薬理学会認定CRCの方を対象に、上級CRCへのステップアップを目的として企画しています。厚生労働科学研究費補助金による「臨床研究コーディネーター養成カリキュラムの標準化に関する研究」の報告書(2014年3月)中に示されたカリキュラム項目を参考に、毎日のCRC業務に役立つ情報をお届けします。

日本臨床薬理学会認定CRC制度の「学会の認める研修会・講習会」に該当し、認定CRCの方には10単位が付与されます。定員に満たない場合は認定を受けていないCRCの方も参加可能で、その場合は5単位が付与されます。

「認定CRCアドバンスト研修会2017part1」が2017年10月14日に開催されました。50名の参加者が「押し寄せる大きな波を乗り切るためのヒント 臨床研究法公布、ICH-GCP改訂や倫理指針改正、etc…」というテーマのもと、最新情報を含めた4つの講義受講後、グループディスカッションで意見を交わし交流も深まりました。

## 講義1



臨床研究(治験を含む)に関する“最新の話題”盛り合わせ  
2017

古川 裕之  
(認定CRC制度委員会)

## 講義3



海外の臨床試験専門家の働き方  
～ICH-GCP改訂前後で何が変わるか～

筒泉 直樹  
(アストラゼネカ株式会社)

## 講義2



CDISCと  
ハイテク申請

高原 志津子  
(金沢大学附属病院)

## 講義4



外国人から見る日本CRCの長所と短所  
リモートSDVシステム  
(徳州会グループ)  
秋山 琳  
(岸和田徳州会病院)

## グループディスカッション+全体ディスカッション+Q&A

ファシリテーター：日比野文代(昭和大学病院)  
渡部歌織(東京大学附属病院)

各地、各施設で活躍しているCRCの方々が4グループに別れ、ブレインストーミングという手法を用いてアイデアを出し合いました。

## 研修会の終了にあたり・・・

今回は、講義でもグループワーキングでも問題を解いたり、ポストイットを使って作業したりと...  
受講者の方々も熱心に耳を傾け、手を動かし、充実した時間を過ごされたようです。グループに分かれてからは共通の課題を話し合い交流を深めておられました。

## アドバンスト研修会2017part2 開催予告

開催日：2018年3月3日(土)  
場所：アワーズイン阪急  
(東京 大井町)